



OCEANIA INC

World Sport Fishing Federation Oceania Inc

1/96 Yangoora Crs. Ashmore 4214. Gold Coast Australia

Tel: 61-7 55392296 Fax: 61-7-55395103 Mobile: 0419910439

Web: wsffo@tpg.com.au

【磯釣り競技規定】

競技規定は作成時点では正式であるが、2008年8月22日の競技規定の説明会までに変更の可能性があることを了承してください。

競技日程：8月23日（日）と24日（月）の二日

競技会場：ツウィード川防波堤

参加選手：60名

・磯釣り競技スケジュール

1. 競技予定は三回戦で構成される。
 - a. 第一日目：予選
 - b. 第二日目：準決勝、決勝

2. 競技第一日目では、60名の選手が4グループに分けられ、各グループ15名となる。
 - a. 2つのグループ（グループA・B）は北部トゥウィード川河岸
 - b. 2つのグループ（グループC・D）が南部トゥウィード川河岸全てのグループは1時間半後にポイントを交代する。交代時に休憩をとる。計量は、第二戦と第四戦が終わった後で行う。
 - c. 各グループの上位4名が次の対戦に進む
 - d. 決勝での上位3名が、賞金とトロフィーを受け取る

3. 二日目の競技では、二回戦（準決勝と決勝）を行う。全選手が北部トゥウィード川河岸で競技を行う。

4. 準決勝では、16名の選手が4グループに分かれる。1時間後に全グループがポイントを交代する。全てのグループが4時間の釣り（4つのポイント）をする。計量は第二回目と第四回目の釣りの後行う。各グループの最上位の選手が決勝に進む。

5. 決勝では、4選手が一つのグループで対戦する。各選手は45分ごとにポイントを交代する。全選手が4つのポイントで3時間の釣りをする。計量は、最終ポイントの後に行う。優勝、準優勝、

第三位までを決定する。

競技規定：

1. 対象魚は
 - a. キチヌ (Yellowfin Bream)
 - b. シマメジナ (Luderick) とする (時期が適当な場合)
2. a. キチヌの規定長は、全長 26cm (口先から尾びれの先まで) とし、一日で各選手バツカンの容量である 20 匹を限度とする。これはニューサウスウェールズ州の州法に基づく。
b. シマメジナの規定長は、全長 28cm (口先から尾びれの先まで) とし、一日で各選手バツカンの容量である 20 匹を限度とする。これはニューサウスウェールズ州の州法に基づく。
3. 対象魚の総重量で競う。バツカンの容量が満たされたときは、審判がその時間を記録する。容量が満たされたとしても、それで勝利が確定したことにはならない。
4. 勝敗は、確保されている対象魚の総重量で決定する。
5. a. 魚を計測する定規は大会実行委員会で準備したものを使用し、選手が自ら行う。魚を保管するか、リリースするかは選手自身が決定する。魚長は、軽量の時点で決定する (縮小することも可能)。規定長に満たないものは無効となる。
b. 規定長を満たす対象魚はバツカンに保管する。バツカンには選手番号を記入して置くこと。
c. バツカンはポイントの交代の際にはふたを閉じ、選手が所持する。ジッパーは次の対戦または計量まで開けてはならない。
6. 規定長に満たない魚、および対象魚以外の魚はリリースすること。
7. すでにバツカンに収められ、既に死亡した対象魚を、後で釣れたより大きなものと交換することは許されない。ただし、魚が活着している場合は戻してもかまわない。
8. 各選手が最初に釣り上げた対象魚はたとえ規定長に満たないものでも選手は計測し、次に審判員が計測する。審判員は計測結果を、その時間とともに記録表に記し、審判員と選手がともにサインする。規定長に満たない場合は、魚をリリースする。この手続きを踏まないものは、無効となる。
9. 参加選手は自ら、釣り具を準備すること。一時に使用するロッドは一竿、釣りの方法は浮き釣り、または他の選手の妨害とならない範囲で、一本釣り、釣り針一本を条件として他の方法も可能とする。
10. a. 付け餌は、実行委員会が準備したものを用いる。それ以外のカニなどの餌やカゴを用いることはできない。撒き餌の供給はなく、使用もできない。
b. 付け餌に魚油や集魚剤を加えることはできない。

11. 委員会はグループごとのラインを設定する。選手は隣接するグループとのラインを超えることはできない。魚やウキを引き上げる等の理由で超えざるを得ない場合は、3分以内を限度とする。
12. 選手はくじ引きで所属の組、釣りのポイントを決定する。グループごとでのポイント移動は予選と準決勝でそれぞれ4回行う。選手の釣り座の交代は決勝戦で行う。
くじ引きで番号1を引いた選手がポイント1番を確保し、以下番号順に、それぞれ前の選手の右側のポイントを確保する。
13. 決勝戦では、右方向にポイントを交代して行く。
例：ポイント・・・1、2、3、4
1 3、2 4、3 1、4 2
14. 各対戦時間終了は、実行委員会の定めたルールに基づいておこなう。
15. 競技の前に、実行委員あるいは審判員は競技の時間帯を発表すること。（天候を原因とする競技時間の短縮もありうる）
 - 1) 時間合わせ
 - 2) 競技開始時刻
 - 3) ポイント移動の時刻（またはボートを新しいポイントに移動する時刻）
 - 4) 競技終了時刻

ポイント移動の5分ないし10分前、ならびに移動時にはシグナルが出される。
また、競技終了の前には5、4、3、2、1の掛け声がある。選手にこのように知らせる事を原則とする。
16. 競技の開始と終了はホイッスルで合図する。全選手が例外なく従わなければならない。競技終了の合図とともに選手は直ちに釣りを終了し、釣り糸を引き上げること。終了時点で魚がかかっていた場合は、3分以内に引き上げたものを有効とする。
17. 競技中には誰も釣りに関して選手を補助してはならない。
18. 選手同士の釣り糸が絡まった場合は、その時にかかった魚は無効となり、リリースしなければならない。
19. 決勝戦では、審判委員長または副委員長が競技場に同席して競技に立ち会うものとする。
20. 選手の誰かが競技規定に違反した場合は、直ちに役員までその旨を伝えること。
大会委員会は競技が終了した後の抗議は取り上げない。
21. 何かの争議が生じた場合は、審判委員長が最終的な判断をする。仮に選手がその判断を不服とする場合は、閉幕式の6時間前までに実行委員会宛に文書をもってその意を伝えること。
実行委員会は審判員との協議をもって事態の收拾に当たる。

22. 審判委員長はWSFF世界本部の任命により、実行委員会が批准し発表する。
23. 実行委員会において何らかの見過ごしがあった場合は、連盟理事会を通して、後日それを連絡し公表する。
24. 気象、海象の影響がある場合は、実行委員会と審判員が協議し、最終的な釣り場所、競技時間を決定する。

審査規定：

1. 対象魚は、キチヌとシマメジナとする。
 - a. キチヌ：規定長（口先から尾びれの先まで）は 26cm
 - b. シマメジナ：規定長（口先から尾びれの先まで）は 28cm
2. 判定は確保された対象魚の総重量をもって行う。
総重量が同じ場合、実行委員会は以下の基準で順位を判定する。
 - 1) 選手が選択した 3 匹の魚の総重量
 - 2) 最大魚 1 匹の重量
 - 3) 二番目の魚の重量
 - 4) 三番目の魚の重量
 - 5) それでも判定できない場合は、くじ引きで勝者を決定する。
3. 仮に順位を決定するに十分な規定長の対象魚が釣れなかった場合は、以下の基準で判定する。
 - a. 規定長以下でも、最初に釣り上げた対象魚の全長（競技規定項目 8 参照）
 - b. 全長が同じ場合は、釣り上げた時刻を基準とし先のが勝者となる。
 - c. 全長と時刻が同じ場合は、くじ引きで決定する。
4. 魚を計測する定規は大会実行委員会で準備したものを使用する。
5. 計測の前に審判員は魚を 3 度振って水を切る。それから計測結果を記録カードに記入し、審判員、記録担当者、選手が共にサインする。
6. 計測前に、魚の口の中に小魚等が入っていないかを確認し、異物がある場合は取り除くこと。
7. 予選では、魚を釣れなかった選手は失格となる。決勝戦においてのみ、魚を釣れなかった選手同士の順位決定は、それ以前の対戦で確保した魚の総重量を基準として判定する。
8. 決勝戦で全選手が規定長の対象魚を釣れなかった場合は、30 分の延長競技を行い、最初に規定長の対象魚を釣り上げた選手がチャンピオンとなる。仮に、同時に魚を釣り上げた場合は、その重量で順位を判定する。規定長のものが釣れなかった場合は、大きさを問わず対象魚を最初に釣り上げた選手をチャンピオンとする。一人も、対象魚を釣れなかった場合は、

準決勝においての総重量、及び、追加的な判定基準に従い決定する。

磯釣り競技では、実行委員会は以下の装備を供与する。

- 1) 魚の計測ルーラー
- 2) バッカン
- 3) まな板とナイフ
- 4) バッカン用氷
- 5) バッカン容量の餌

失格規定：

競技規定 項から 項に対し、以下のような行為をもって違反した場合は競技参加資格を失う。

1. 競技規定以外の方法で魚を釣った
2. 人為的に魚の重量や全長を増加させた
3. 他の選手の釣りを妨害する、魚を追い払うなどの行為があった
4. 審判員の指示外で釣りのポイントを移動した
5. 審判員の指示に従わなかった
6. 他の選手に魚を譲渡した場合、与えた選手、受け取った選手ともに失格となる
7. 競技開始前に釣り糸を水につけた場合。それが事故であったことが確認された場合は、一旦糸を引き上げた後、競技に加わる。その際にかかった魚は無効となる
8. 競技時間内に選手のユニフォームを着用しなかった
9. 競技時間内に選手番号のゼッケンが隠れていたとか、選手IDを所持していなかった場合
10. 競技時間内に飲酒をしたり、不法な薬剤を服用した場合。タレバジェラレクレーションセンターは、禁酒、禁煙となっている。飲酒、喫煙はセンターの敷地外でのみ許される。
11. 性的、宗教的、人種的暴言、行為など、スポーツマンシップに反する言動で大会の威信を失墜させた
12. 大きな声で歌を歌うなど、他の選手の集中力を妨げるような行為
13. 犯罪的な行為
14. 上記以外の行為については、大会委員会が判断する

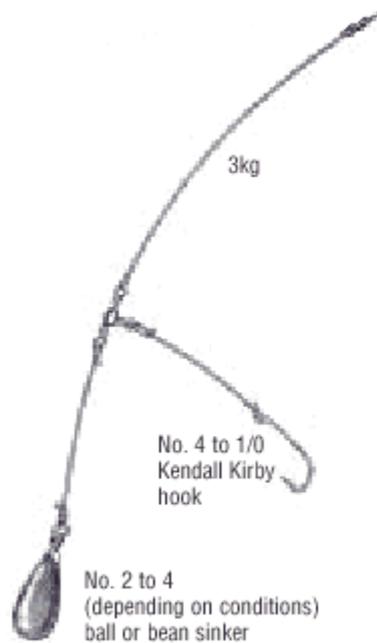
Rock Fishing Rigs

Bottom fishing rigs

Bottom rig for wash fishing



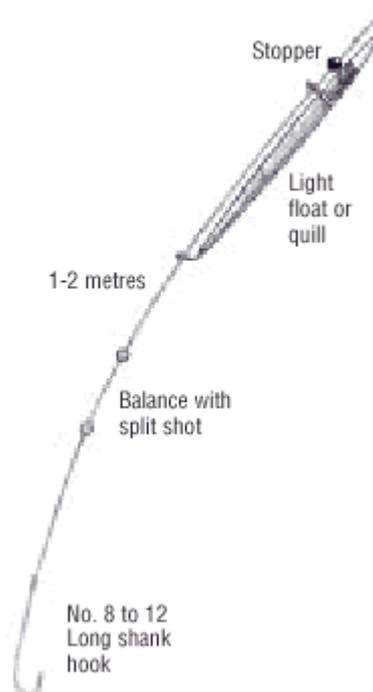
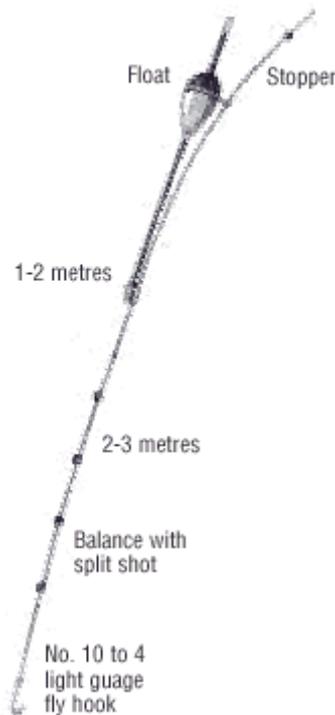
Casting rig from jetty, rocks or boat



No. 1 to 4 bean sinker



Float fishing Rigs



Generally 4- 7 kg line. Lighter leaders are possible for float fishing. There is strong current . A long fishing rod is necessary to avoid catching the rocks. If Luderick are running at the time of the tournament, float fishing is the best method they are very sensitive and have small mouths. Only one hook can be used.